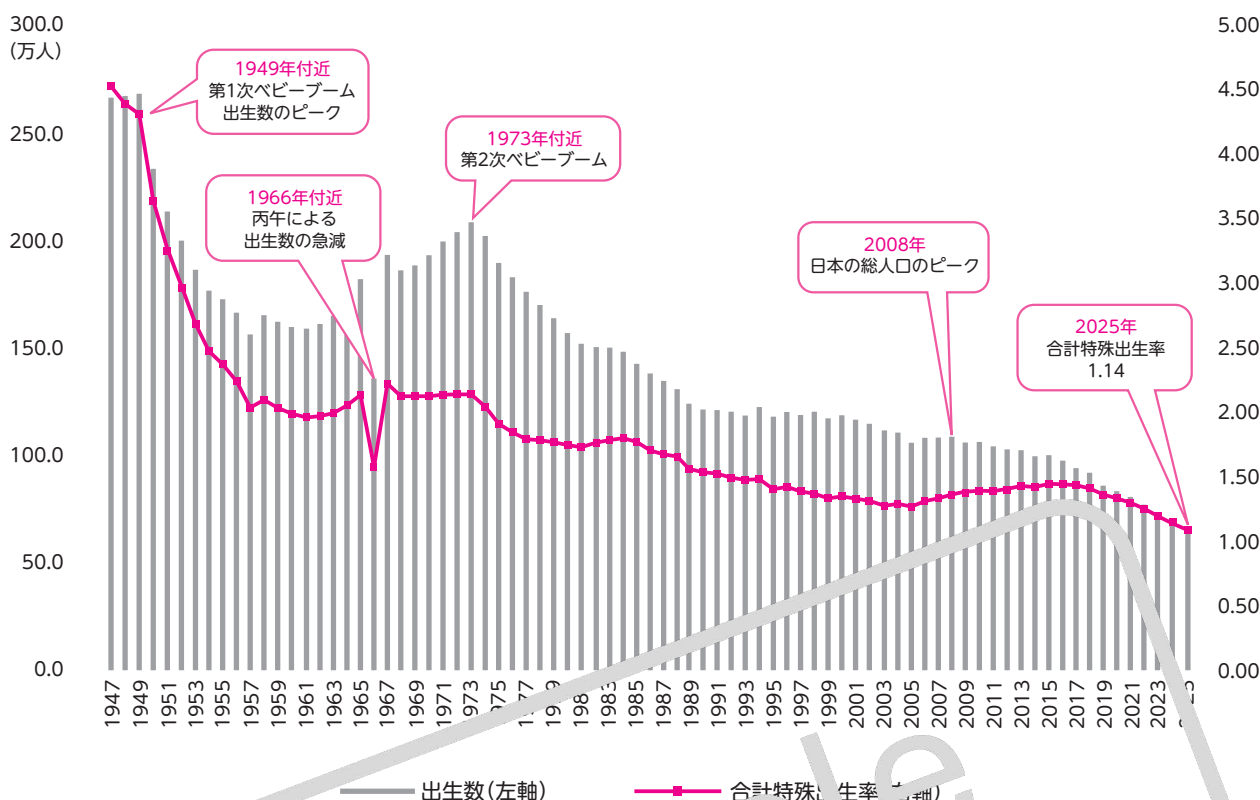




少子化と人口問題



出生数と合計特殊出生率の推移(厚生労働省「人口動態調査」より作成)

深刻化する日本の少子化と政府による対策

◆止まらない日本の少子化

現在、日本における少子化の進行は深刻な課題です。2025年の年間出生数は67万1,236人、合計特殊出生率は1.14と、10年連続で過去最低を更新しました。この背景には、未婚化や晩婚化の進行に加え、子育てや教育にかかる過大な経済的負担、さらに仕事と育児を両立しにくい労働環境などがあります。

◆政府が進める少子化対策

2023年、岸田文雄首相(当時)が、少子化問題を待ったなしの課題であるとし「次元の異なる少子化対策」として2028年度までに年3.6兆円規模の予算を投入することが閣議決定されました。同年4月に発足したこども家庭庁は「こども未来戦略」および「こども・子育て支援加速化プラン」を掲げ、子育て世帯の一時的な負担を減らすだけでなく、社会の構造そのものを変革することをめざしています。特に、経済的支援の拡充と、仕事と育児の両立支援を強力に推進しています。

●育児休業

育児・介護休業法にもとづき、1歳未満の子どもをもつ親が、一定期間仕事を休んで育児に専念できる制度。特に男性の取得率を上げることが、現在の日本の大きな課題となっている。育児休業中は、雇用保険から「育児休業給付金」というお金が支払われ、生活を支えるしくみになっている。

●児童手当

子どもを育てる家庭の生活を支援するために支給される手当で。2024年10月からは所得制限がなくなり、高校卒業まで支給されるようになった。

●出産費用無償化

これまで自己負担が発生していた出産費用を、標準的な出産であれば実質ゼロにする取り組み。2026年5月に改正法が成立し、国が一律の公定価格を設

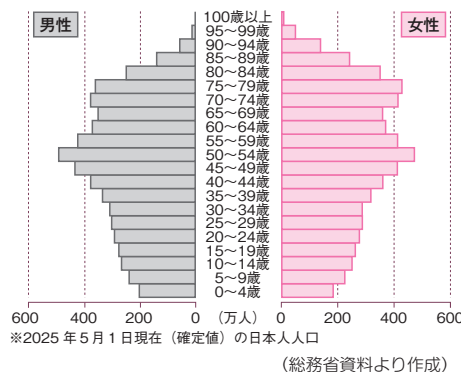
■日本の少子化の状況

日本では、子どもの数が減る「少子化」が長く続いています。厚生労働省によると、60年に1度の「丙午」を翌年に控えた2025年の合計特殊出生率は1.14となり、過去最低を更新しました。合計特殊出生率とは、1人の女性が一生のうちに産む子どもの人数の目安を表したものです。都道府県別では、沖縄県が1.52で全国1位、東京都は0.96で全国最低となっており、地域による差も大きくなっています。

少子化が進むと、将来の働く人の数が減り、社会保障制度や地域社会の維持にも大きな影響をあたえと考えられています。

2024年の出生数は68万6,173人で、統計を取り始めて以来、最も少ない人数となりましたが、2025年の出生数はさらに67万1,236人まで減少しました。厚生労働省は、今後も人口減少が続くと予想しており、2040年までに15～64歳の働く世代の人口は1,000万人以上減少し、2070年には日本の人口は8,700万人程度になる見通しです。

日本の男女別の年齢別人口構成（2025年）



（総務省資料より作成）

定して公的医療保険から全額を医療機関に直接支払うしくみに向けて動いている。

●丙午

「この年に生まれた女性は気性が激しい」という古い迷信から、前回（1966年）は出生数が前年より約25%も急減した。60年後にあたる2026年を前に、出生率への影響が懸念されていた。

●学校給食費の負担軽減

子育て世帯の経済的負担を減らすため、2026年4月から全国の公立小学校で一律にスタートした国と自治体による支援制度。一定額を支援し、保護者の負担軽減を図っている。

●子ども・子育て支援金制度

子どもの有無や独身・既婚を問わず、公的医療保険に上乗せされる形で、全世代の加入者が広く負担するしくみになっている。

●ワーク・ライフ・バランス

「仕事（ワーク）」と「個人の生活（ライフ）」の調和をとること。これが崩れると結婚や出産をあきらめる人が増えるため、国は働き方改革を通じてこのバランスを整えようとしている。

児童手当は所得制限が撤廃され、高校生年代まで支給対象が拡大されたほか、第3子以降の支給額も増額されました。また、**出産育児一時金**の増額、学校給食費の負担軽減など、出産や子育てにかかる家庭の負担を軽減するための支援が進められています。

少子化対策（「こども未来戦略」「こども・子育て支援加算化プラン」）の財源を確保するため、2025年4月から**子ども・子育て支援金制度**が導入されました。この支援金は、児童手当の拡充や育児休業給付の引き上げといった具体的な子育て支援施策の財源として活用されます。また、出産費用を無償化する方針も固まり、厚生労働省は2027年度以降の導入をめざしています。

◆高校授業料支援の所得制限撤廃

2026年4月から**高等学校等就学支援金**の所得制限が完全になりました。これまでは一定以上の所得がある世帯は支援の対象外でしたが、制度の改正によって子どもが高校に進学するすべての家庭が支援を受けられるようになりました。現在、高校進学率は100%に近く、高校教育は多くの人にとって重要なものとなっています。そのため、家庭の経済状況によって進学や学習の機会に差が生まれないよう、教育費の負担を軽くすることが求められており、今回の制度の改正はこうした要請に応えるものといえます。

◆仕事と子育ての両立への支援

働き方改革によって、仕事と子育てを両立するための支援も広がっています。**短時間勤務**を選ぶ人への支援や、**テレワーク（リモートワーク）**、**フレックスタイム制**の導入などにより、働く時間や場所を柔軟に選べる環境が広がっています。また、待機児童対策としての保育サービスの充実や、放課後児童クラブの拡充も一

2026年の天体ショー



皆既月食で、地球の影に入った月が赤銅色に染まっている様子（共同通信社）

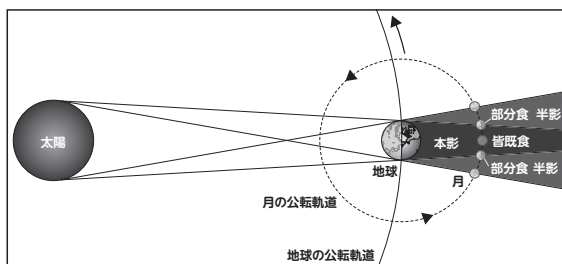
2026年にはどのような天体ショーがあった？

◆ひな祭りの夜、月が真っ赤！皆既月食

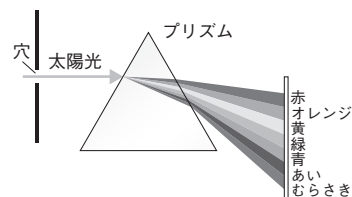
2026年3月3日、ひな祭りの夜に**皆既月食**が起きました。天気がよかった地域では、月が欠け始めてから元の丸い形に戻るまでのすべての様子を見ることができました。月は、東の空で午後6時50分に欠け始め、午後8時04分に皆既食が始まりました。皆既食は午後9時03分に終わり、その後はだんだんと欠けた部分が小さくなっていき、午後10時18分に部分食が終わりました。

月食は、月が満月のとき、地球と月と太陽が「太陽・地球・月」の順に一直線に並んだ際に起こる現象で、月が地球の影に入り暗く見えます。その中でも皆既月食は、月全体が地球の影に入る現象です。

●皆既月食と部分月食のしくみ

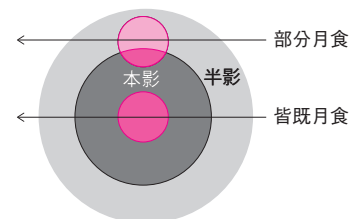


●色による屈折のしなだの違い
太陽光は白く見えるが、いろいろな色の光を含んでいる。屈折しにくい順に「赤、オレンジ、黄、緑、青、あい、むらさき」となる。



●皆既食と部分食

太陽や月などの天体が完全に隠れる状態を皆既食、一部が隠れる状態を部分食という。



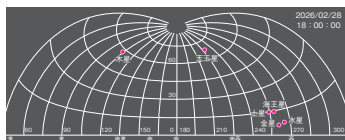
本影…太陽の光がほぼあたらない影の濃い部分。

半影…太陽の光が一部あたらない影の薄い部分。

●太陽フレアとコロナ質量放出

太陽フレアは太陽表面で爆発が起こる現象。コロナ質量放出(CME)とは、太陽の大気(コロナ)にあるガスやプラズマが大量に放出される現象で、地球ではオーロラが観測できる。太陽フレアやCMEによって、通信障害などの被害が発生することがある。

●西の空に並んだ6つの惑星

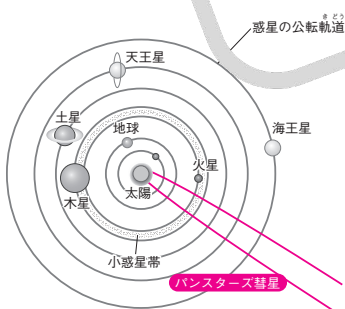


(天王星と海王星は肉眼での観察はむずかしい)

●パンスタース彗星

2025年9月、ハワイにある「パンスタース」という望遠鏡が見つけた新しい彗星。彗星は、氷とちりでできた小さな天体で、太陽に近づくとガスやちりをふき出して長い尾のような光をつくるため「ほうき星」ともよばれる。

彗星の進行方向と尾の向き



パンスタース彗星の軌道

め、皆既月食中は月が赤銅色に見えます。

日本で皆既月食が見られたのは2025年9月8日以来、約半年ぶりでした。次に日本で皆既月食が見られるのは2029年1月1日です。

2026年は天体ショーが盛りだくさん

◆大規模な「太陽フレア」が発生

2026年1月19日、大規模な**太陽フレア**が発生しました。同時に、**コロナ質量放出**も発生したため、太陽から地球へ大量のコロナガスや高エネルギーの粒子がふき出したことが確認されました。この影響で、GPSを使った位置測定のずれが大きくなったり、通信に障害が出たり、人工衛星の運用に影響が出たりしました。

2026年は、1月以降も大きなフレアがたびたび起こりました。2月には1月よりも大規模なフレアが発生し、3月、4月、7月にも2月と同じ規模のフレアが観測されています。

太陽の活動には約11年のサイクルがあり、今はその活動が活発な「極大期」の終わりごろにあたります。ピークを過ぎても大きな黒点が現れれば強いフレアは起こるため、今後も注意が必要です。

◆6つの惑星が空に並ぶ

2026年2月28日には、太陽が沈んだ後6つの惑星が西から東にかけて、広く並んだように見える現象が起こりました。並んだのは水星・金星・木星・土星・天王星・海王星です。5つ以上の惑星が同じ空にそろって見えるのはめずらしく、天体観測を楽しむ人にとってはうれしい現象です。惑星の位置は毎日少しずつしか変わらないため、2月28日の前後数日にも、同じような並びを見ることができました。

◆パンスタース彗星が見ごろに

2025年9月に発見された**パンスタース彗星**は、2026年4月の明け方の空で見ごろをむかえました。彗星は、氷とちりでできた天体で、太陽に近づくとガスやちりをふき出して長い尾のような光を見ることができます。パンスタース彗星は、一度太陽に近づくと、今後二度と戻ってこないと考えられています。

解説のポイント

2026年3月3日に
皆既月食
月が地球の影に入った

大規模な
太陽フレアが発生
GPSや人工衛星に影響も

2月に
6つの惑星が
並んだ

2026 NEWS

2026年 ニュース年表

1月	3日	アメリカがベネズエラに軍事攻撃を行い、ベネズエラ大統領を拘束した。
	7日	アメリカのトランプ大統領が66の国際機関・条約からの脱退を発表。
	13日	高市早苗首相は、韓国の李在明（イ・ジェミョン）大統領と奈良市で会談（日韓シャトル外交）
	15日	衆院選に向けた中道勢力の結集をめざし、立憲民主党と公明党が新党結成で合意。16日に党名を「中道改革連合」とすると発表。 油井亀美也宇宙飛行士が搭乗した宇宙船「クルードラゴン」(Crew-11)が地球に帰還。
	16日	高市早苗首相と、イタリアのメローニ首相が東京にて日伊首脳会談。
	17日	トランプ大統領がEU主要国およびイギリスとノルウェーに対する追加関税を発表。あわせてデンマーク領であるグリーンランド購入を提案した。
	21日	新潟県柏崎市・刈羽郡刈羽村の柏崎刈羽原子力発電所6号機が再稼働するも、翌日22日に停止。
	23日	高市首相が通常国会冒頭で衆議院解散。
2月	27日	上野動物園の双子のパンダ、オスのシャオシャオとメスのレイレイが中国に返還される。
	6日	2026年冬季オリンピック（ミラノ・コルティナオリンピック）が開幕。
	8日	衆議院議員総選挙の投開票が行われ、自民党が歴史的な大勝。与党全体で議席の3分の2を上回る。
	18日	特別国会が召集され、自民党の高市早苗総裁が第105代首相に選出された。日本維新の会と連立の第2次高市内閣が発足。
	20日	アメリカの最高裁判所が、IEEPA（国際緊急経済権限法）にもとづく関税措置は違法と判断を下し、トランプ大統領が新たな関税を発表した。
	22日	ミラノ・コルティナオリンピックが閉幕。日本勢は今大会で、冬季オリンピックでは史上最多のメダルを獲得する。
2月	28日	アメリカとイスラエルがイランに軍事攻撃を開始し、イランの最高指導者アリ・ハメネイ師が死亡。

3月	2日	イランがホルムズ海峡を封鎖したと発表。
	3日	日本全国で皆既月食が観測される。
	5日	2026年WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）が開幕。
	6日	2026年冬季パラリンピック（ミラノ・コルティナパラリンピック）が開幕。
	9日	イランの最高指導者としてモジタバ・ハメネイ師が選出される。
	10日	訪日外国人の入国可否を事前審査する電子渡航認証制度「JESTA」を創設する、入管難民法改正案を閣議決定した。2028年度中の導入をめざす。
	11日	国連安全保障理事会で、イランに攻撃停止を求める決議が採択される。
		国際エネルギー機関（IEA）は、加盟国が過去最大となる4億バレルの石油備蓄の協調放出で合意したと発表。
		高市首相が石油備蓄の放出で、ガソリン価格の抑制に向けて対策を打つことを表明。
	14日	トランプ大統領が、「ホルムズ海峡封鎖の影響を受ける国々」として日本、韓国、中国、フランス、イギリスを名指しし、ホルムズ海峡に軍艦を派遣するように要求。
	15日	ミラノ・コルティナパラリンピックが閉幕。
	17日	JAXAの「はやぶさ2」が、ち帰った小惑星リュウグウの砂から、全5種の核酸塩基を確認する。
	18日	ガソリン小売価格が1Lあたり190円台を突破する。
	19日	アメリカ ワシントンにあるホワイトハウスで、高市首相がアメリカのトランプ大統領と会談する。
	30日	政府・与党は2026年度予算案の年度内成立を断念。成立までの「つなぎ」となる暫定予算が衆参両院で可決、成立した。暫定予算の可決は2015年以来、11年ぶり。

4月	1日	16歳以上を対象とした、自転車向けの反則金制度が始まる。
		離婚後の「共同親権」が選択可能となる。
		私立を含めた高校授業料の実質無償化が始まる。公立小学校の給食費を国が一定金額支援する「公立小学校の給食費負担軽減」が始まる。
		「こども誰でも通園制度」「子ども・子育て支援金制度」が開始する。
		栃木県真岡市で最大震度5弱を観測した地震が発生。
	2日	NASAが主導するアルテミス計画のミッション「アルテミスⅡ」でオリオン宇宙船の打ち上げに成功。同月7日には、アルテミス計画では初の有人月周回飛行に成功。
		インドネシア付近（モルッカ海）でマグニチュード7.4の地震が発生する。

予想問題 社会総合(1)

〔原油高・ナフサ不足・物価高騰〕

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

2026年、中東情勢の不安定化にともない、「エネルギー供給の大動脈」といわれ、原油輸送航路となっているホルムズ海峡が事実上の封鎖となりました。国内で使用する原油の9割以上を中東からの輸入にたよる日本では、原油の供給が一時的に低下し、原油から生成される燃料・原料の不足や価格高騰が深刻化しました。特に、「 A の米」とよばれるなど、 A 工業の基礎原料となっているナフサの不足により、①さまざまな製品に影響が及びました。

こうした状況を受けて、政府は国家が備蓄する石油を市場へ放出したほか、②アラブ首長国連邦のフジャイラ港やサウジアラビアのヤンブー港などを利用した輸入代替ルートの設定、さらにアメリカ合衆国をはじめとする中東以外の産油国から原油代替輸入量を増加させるなど、原油の供給の安定を図りました。これにより、原油調達量は7月には前年基準へと回復したほか、翌年に入ってからナフサの安定供給を維持できるとの見通しが示されました。

原油やナフサの不足・高騰が幅広い製品の価格上昇を引き起こしている。とに加え、数年前より外国為替相場での円安が続いていることも、物価高騰の要因となっています。円安になると、外国から輸入する物品に支払わなければならない金額が相対的に増えたため、③物価上昇が引き起こされるのです。

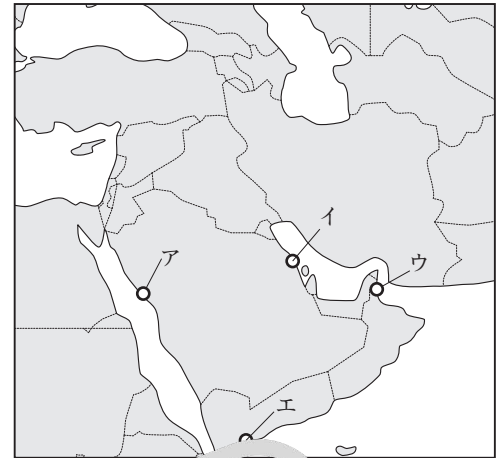
この円安が続く主な原因は、日本とアメリカ合衆国との間の金利差にあります。アメリカ合衆国の金利が日本より高い状態が続いているため、外国為替市場では金利によってより多くの利益を得ようと、 B 動きをとる投資家が増加しました。日本でも、物価や景気の動向を踏まえ C が利上げを行っていますが、利上げにともない資金の貸し借りの動きが停滞して不景気が加速する不安もあり、そのペースは慎重なものとなっています。

問1 A に共通してあてはまることばを、漢字4字で書きなさい。

問2 下線部①について、ナフサを原料とする製品として誤っているものを、次のア～コから三つ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | |
|-------|----------|--------|----------|--------|
| ア ガラス | イ 合成ゴム | ウ 合成繊維 | エ 接着剤 | オ 洗剤 |
| カ 調味料 | キ プラスチック | ク 塗料 | ケ 包装フィルム | コ 木製家具 |

- 問3 下線部②について、フジャイラ港とヤンブー港の位置として正しいものを、右の図のア～エから、それぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。



- 問4 下線部③について、物価高への有効な対策として、消費税の減税や軽減税率適用範囲の拡大などが議論に上がることがあります。消費税は、収入に関係なく、同じ税率がかかるため、収入の少ない人ほど負担が重くなる「逆進性」とよばれる性質があります。軽減税率は収入の少ない人の負担を軽くするためのしくみで、生活に必須となる一部の品目の消費税率を8%におさえています。以上をふまえ、右のレシートの「お客様控え」の合計(税込)にあたる数値を求めなさい。

お客様控え				Receipt 領収書	
品名	単価	数量	小計		
食パン(税率?)	125円	2	250円	〇〇〇〇〇	¥〇〇〇
牛乳(税率?)	150円	1	150円	〇〇〇〇〇	¥〇〇〇
ボールペン(税率?)	200円	2	400円	〇〇〇〇〇	¥〇〇〇
ノート(税率?)	120円	3	360円		
合計(税別) 1,160円					
消費税(8%) 92.8円					
合計(税込) 1,252.8円					

- 問5 にあてはまることばを、「円」「ドル」という語句を用いて書きなさい。

- 問6 にあてはまる機関の名称を、漢字4字で書きなさい。

問1					問2		
問3	フジャイラ港：	ヤンブー港：			問4		円
問5							
問6							

予想問題 理科総合(1)

〔自然環境〕

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

世界の平均気温は上昇を続け、2023年から2025年までの世界の平均気温は、産業革命前より約1.5℃高くなりました。地球温暖化の影響は、生き物や人々の暮らしにも表れています。南極では氷が早くとけるため、

□ A □ が数を減らし、2026年に絶滅危惧種に分類されました。

①日本近海では海水温や海流の変化によって、これまでとれていた魚がとれにくくなったり、これまでとは異なる魚が多くとれるようになったりし、②食卓に並ぶ食材の種類も徐々に変わってきています。また、③環境の変化によって、図1のようにクマが多く市街地に出没しはじめました。このアーバンベアと呼ばれるクマによって、人がおそわれるという問題も発生しています。

ツキノワグマによる人身被害と目撃・痕跡件数（新潟県）

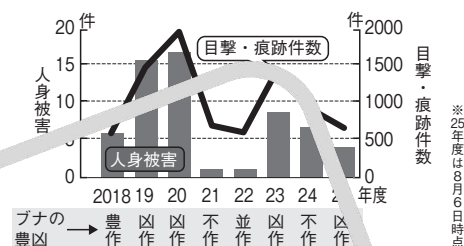


図1

温暖化を防ぐには、温室効果ガスである二酸化炭素の排出量と吸収量を同じにすることで、地球全体として見たときに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするという考え方で、カーボンニュートラルを進めることが重要です。そのため、発電のときに二酸化炭素を出さない太陽光発電や風力発電などが注目されています。しかし、どの発電方法にも利点だけでなく課題があり、自然環境への影響や安全、電力を安定して供給できるかどうかを考えなければなりません。また、⑤日本が必要なエネルギーを国内でどの程度まかなえているのかという点も、持続可能な社会を考えるうえで重要です。

さらに、石油を原料とするプラスチックは、自然の中で細かく、だかれ、5 mm以下のマイクロプラスチックになることがあります。そして海の生き物がマイクロプラスチックをえさと間違えて食べてしまうと弱ってしまいます。このような新しい環境問題にも目を向けなければなりません。

問1 □ A □ にあてはまる鳥の名前を答えなさい。

問2 下線部①についてまとめた以下の文の空らん□ I □・□ II □にあてはまる語の組合せとして正しいものを、あとのア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

海水温の□ I □や海流の変化により、□ II □海を好む魚が日本近海に寄りつきにくくなった。

- ア I : 上昇 II : 暖かい イ I : 上昇 II : 冷たい
ウ I : 低下 II : 暖かい エ I : 低下 II : 冷たい

問3 下線部②について、2026年5月に完全養殖された魚が試験販売されて話題になった、絶滅危惧種に指定されている魚として正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア サンマ イ サケ ウ ニホンウナギ エ マイワシ

- 問4 下線部③について、図1から読み取ることができることとして正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。
- ア クマの目撃・痕跡件数と人身被害数は反比例の関係にある。
- イ 温暖化によりブナの生育が盛んになるとクマの出産数が増加する傾向がある。
- ウ 森林における食料が不足するとクマが市街地に現れることが多くなる傾向がある。
- エ 人身被害数が多くなるとクマは退治され、翌年市街地に現れにくくなる。
- 問5 地球温暖化が進むと、山林火災が起こりやすく、さらに燃え広がりやすくなるのはなぜですか。「乾燥^{かんそう}」という語句を必ず使い、説明しなさい。
- 問6 下線部④について、太陽光発電や風力発電について説明したものとして正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。
- ア 風力発電は周囲に風を防ぐものがないため、常に発電し続けることができる。
- イ 風力発電は平地に設置すればいつでも発電が可能であり、風車の設置場所にも制限がない。
- ウ 太陽光発電は天候や季節の影響を受けないため、安定して同じ量の電気をつくることができる。
- エ 太陽光発電は二酸化炭素をほとんど出さないが、大規模設備の建設により自然破壊^{はかい}が心配される。
- 問7 下線部⑤について、日本で注目されている発電方法のひとつである地熱発電について、誤っているものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。
- ア マグマの熱を利用するため、発電が季節や天気には左右されない発電方法である。
- イ 火山が多い日本において利用することができる可能性が高い発電方法である。
- ウ マグマの熱を利用し、二酸化炭素排出量が火力発電と比較して少ない発電方法である。
- エ タービンを使用することなく、熱エネルギーを電気へと変換することができる発電方法である。

問1					
問2		問3		問4	
問5					
問6			問7		